

第164回 BAエグゼクティブサロン概要(10/16)

テーマ: トヨタが取組む水素・燃料電池によるカーボンニュートラル社会への貢献

講演者: 濱村 芳彦 氏 (はまむら よしひこ)

トヨタ自動車株式会社

水素ファクトリー CPL(チーフプロジェクトリーダー)

卓話概要:

トヨタ自動車株式会社では、水素社会の実現に向けて様々な取り組みを行っています。経済産業省の「水素・燃料電池戦略ロードマップ」によると、2020年代半ばには、水素社会政策はフェーズ2に入り「水素発電の本格導入」、「大規模な供給システムの確立」が始まり、トヨタ自動車の存在感は増すばかりです。

このようななか、今回、トヨタ自動車の水素・燃料電池技術、動き出した水素社会において真に必要なこと等、トヨタ自動車の水素エネルギー戦略などをご講演いただきます。

なお、今回のサロンは、今年2月16日開催の第158回エグゼクティブサロンでご講演をいただく予定でしたトヨタ自動車株式会社の濱村芳彦様に、改めてご講演いただくものです。



略歴:

1991年 同志社大学工学部を卒業し、トヨタ自動車(株)に入社。

エンジン開発推進部長、パートレーン製品企画部チーフエンジニアを経て、2019年にFC事業領域統括部長に就任。